



わたらい



がんばったよ、プール掃除！

主な内容

- 第2回度会町定例町議会を開催
- 第3次度会町行政改革実施計画書を作成

8



2005
No.481

第2回度会町 定例町議会を 開催

一般会計に108,033千円追加

項目別の主な内容

総務関係

- 新エネルギービジョン策定事業

消防関係

- 土砂災害情報相互通報システム事業
- 避難所耐震補強事業

教育関係

- 学力フォローアップ推進事業
- 新体力テスト事業
- 町民体育館耐震改修設計委託事業

特別会計

- 簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

1,924千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ161,735千円としました。

- 老人保健特別会計補正予算(第1号)

30,895千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ783,773千円としました。

- 介護保険特別会計補正予算(第1号)

4,358千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ491,675千円としました。

その他 可決された議案

- 度会町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例
- 職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例
- 度会町総合計画審議会条例の一部を改正する条例
- 度会町農業協同組合併助成金交付に関する条例を廃止する条例
- 度会土地開発公社定款の一部改正について
- 三重県伊勢志摩地区広域市

- 町村圏協議会を組織する地方公共団体の数の増減および規約の変更について
- 度会郡公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増減および規約の変更について
- 度会郡町村老人福祉施設組合理約の変更について
- 専決処分承認を求めるところについて
- ・三重県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少および規約の変更について
- ・度会町税条例の一部を改正する条例
- ・度会町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
- ・度会町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例
- ・平成16年度度会町一般会計補正予算(第7号)
- ・平成16年度度会町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- ・平成16年度度会町老人保健特別会計補正予算(第3号)
- 監査委員の選任につき同意

を求めることについて

度会町監査委員に山下定一さん(南中村)を選任するための同意を求めたもの。

○工事請負変更契約の締結について(報告)

平成16年度まちづくり交付金事業度会町地域交流センター(仮称)建築および設備工事

○繰越明許費繰越計算書について(報告)

議員提出議案

○度会町議会議員定数条例の一部を改正する条例

議員定数を14人から12人に改め、次の一般選挙から実施します。

一般質問

平成17年9月発行の『わたらい議会だより』に掲載されます。

一般質問議員

- 木本タエ子議員
- 芝山延男議員
- 溝口周生議員

7月15日の定例町議会で、 議会役員を選出が行われました

● 議会議長 福井 秀治

● 議会副議長 下里 幸彦

● 監査委員 山下 定一

就任挨拶

度会町議会議長

福井 秀治

盛夏の候、町民の皆さまには益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、7月15日定例町議会におきまして、議員の皆さまの御推挙をいただき、度会町議会議長の要職に就任させていただきましたことになりました。

もとより浅学非才の私にとりましては、身にあまる光栄と存じますとともに、あらためて、その職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。議会の円滑な運営はもとより、財政状況の厳しいなかではありますが、多様化する町民各位のニーズにお応えできるよう、執行機関と議会が一体となつて、本町の発展と住民福祉の向上に努め、誠心誠意その職責を全うする覚悟でございます。

町民皆さま方の御支援、御協力をお願い申し上げ就任の御挨拶いたします。



度会町常任委員会委員

総務財政常任委員会	◎中森 慰 ○芝山 延男 大釋 恭治 中西 啓起 福井 秀治
産業土木常任委員会	◎山下 健石 ○中村 忠彦 木本夕子 中井 利正
教育民生常任委員会	◎溝口 周生 ○八木 淳 鳥羽 幸徳 下里 幸彦 山下 定一

その他委員・議員

議会運営委員会	◎大釋 恭治 鳥羽 幸徳	○山下 健石 木本夕子	溝口 周生
農業委員会委員	八木 淳		
伊勢地域農業 共済事務組合議員	中井 利正		
度会広域連合議員	大釋 恭治		
伊勢広域環境組合議員	中村 忠彦 鳥羽 幸徳		
議会広報特別委員会	◎下里 幸彦 溝口 周生	○中村 忠彦 山下 健石	芝山 延男
市町村合併検討 特別委員会	◎大釋 恭治	○中井 利正	全議員
予算決算特別委員会	◎中森 慰	○鳥羽 幸徳	全議員
行政改革推進特別 委員会	◎山下 健石	○木本夕子	全議員

◎委員長 ○副委員長

行政改革への取り組み ～計画から実践へ～

度会町行政改革推進本部

第3次度会町行政改革実施計画書〔集中改革プラン〕を作成

地方情勢と改革の必要性

地方自治体を取り巻く情勢は、本格的な地方分権時代の到来により、多くの課題を抱えるとともに、これまで以上の自己決定や自己責任が強く求められてきています。

この地方分権推進の流れを一層着実なものとする観点から、このほど『地方公共団体における行政改革推進のための新たな指針』が国から示され、本年度中の『集中改革プラン（※1）』の策定ならびに公表など積極的な推進についての助言を受けたところでもあります。

今後さらに進展するこの状況に対応していくには、自律した個人を基礎とした協働体制の構築や成果重視の行財政運営など一層の強化に努め、新たな行政システムの確立を図るための手立てと堅実な遂行が必要であると考えます。

※1 集中改革プランとは、平成17年度から21年度までの行政改革の取り組みを、住民の皆さんに分かりやすく示す計画であり、具体的な内容としては、

- ① 事務・事業の再編・整理
- ② 民間委託などの推進
- ③ 職員の定員管理の適正化
- ④ 手当の総点検をはじめとする給与の適正化
- ⑤ 第3セクターの見直し
- ⑥ 経費節減などの財政効果

など

可能な限り目標を数値化し、具体的でわかりやすい指標を用いることを求めており、なかでも定員管理の適正化については、平成22年4月1日時点の明確な数値目標を掲げることとされています。

決定に至る経緯

このような背景から、去る6月28日開催の第12回度会町行政改革推進本部において、先に公表しました第3次度会町行政改革大綱に基づく実施計画書〔集中改革プラン〕の最終確認および決定をいたしました。

また、その協議のなかでは前記『集中改革プラン』の検討も併せて行い、指示事項等の一部追記により整合させることとしました。

計画作成の過程では、大綱時と同様、町議会からの意見書や住民代表などで構成する

度会町行政改革推進協議会の8回にわたる審議結果を反映するなどし、最終的な取りまとめに至りました。

実施計画の期間

改革の推進にあたっては、年次的に計画の実践をすることとしています。

平成17年度を起点とした5か年（平成21年度まで）を全期間として定め、このうち平成18年度までの2か年を緊急な課題に対する重点実施期間と位置付け『短期計画』とし、十分な検討や調整を要する課題については平成21年度までの5か年を期間に『中期計画』として取り組みます。

取り組みの概要

この計画は、先に決定した大綱の重点項目を、様々な角度からさらに分析し、具体的な取組内容を年度別に明示した32項目で構成しています。（実施項目一覧表参照）

また、数値などを含む成果目標を項目ごとに掲げ、実践することとしております。

【主な取り組み】

まず、経常経費については従来から節減に努めてきましたが、今後さらなる徹底（期間内に10%の経費削減・効果推計額約5千4百万円）を図り、また定員管理の適正化については新組織機構への改編

成果

評価

実施項目一覧表

実施項目名
①効率的な組織機構への改革
②ワンストップサービス体制の構築
③効果の分析と測定
④入札、契約制度の改善
⑤施策調整会議の設置
⑥サービス提供の迅速化
⑦定員管理の適正化
⑧民間活力の導入
⑨公共施設の統廃合
⑩公共施設の利活用
⑪IT活用による業務の効率化、簡素化
⑫情報の共有化への取り組み
⑬マネジメントサイクルの導入
⑭職員研修の充実
⑮職員提案の制度化
⑯人事管理制度の整備
⑰積極的な情報提供
⑱まちづくり基本条例の制定
⑲パブリックコメント制度の確立
⑳委員等の公募制度の導入
㉑自治組織等との連携
㉒徴収率向上対策の強化
㉓公平、公正な受益者負担
㉔新たな財源の確保
㉕町有財産等の有効活用
㉖経常経費の削減
㉗人件費総額の抑制
㉘補助金の見直し
㉙特別会計等との負担の見直し
㉚財政情報の公表
㉛市町村合併の推進
㉜住民自治のしくみづくり

などにより、平成17年4月時点の職員数118人から今後の5か年で10%の定員削減(平成22年4月時点106人・効果推計額約4億4千3百万円)を見込んでいます。加えて、各種報酬および手当てなどの見直しを図ることで、人件費総額においても10%削減(効果推計額約4千2百万円)を期間内目標として定めました。その他として、特別会計等との負担を見直し約1億2百万円、指針に基づく補助金等の抜本的な見直しなどにより約1億1千4百万円を期間内の効果額として推計しています。

なお参考までに、7月に開

催された第2回度会町議会定例会において、議員定数の削減案(14↓12議席)が議員により発議され原案どおり可決されるなど、早々と改革に対する取り組みがなされたところ です。

※個々の詳細な取り組みを記した計画の全文については、町ホームページ、町中央公民館および役場窓口などで自由に閲覧していただけます。

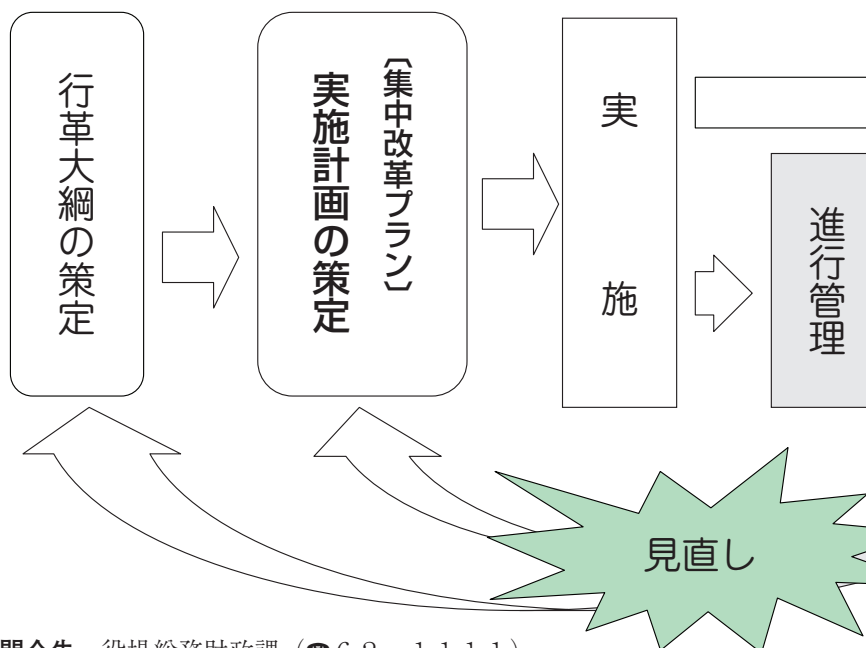
進行管理と情報共有

実施計画の目標については、かつて経験のない高いハードルではありますが、将来にわたり安定した行財政運営を図っていくためには、その達成

を果たさなければなりません。今後においては、実施結果を成果の視点で定期的に検証(評価)し、必要に応じた不審の見直しを実施するいわゆる『マネジメントサイクル』(図1参照)に基づく継続的な改善を図っていくことが肝要であると考えます。

これまでの取り組みにあたっては、計画や実績などは皆さんに周知してきましたが、その過程や成果の活用方法などの情報共有こそが改革の実効性を高めていく基礎と受けとめ、強固な決意で「住民のしあわせ」につなげる新装改革に真っ向から挑んでいきます。

◇ 図 1



▷問合先 役場総務財政課 (☎62-1111)

現況届を忘れずに！

児童扶養手当・特別児童扶養手当

▽問合先 役場町民福祉課社会福祉係 (☎62-2413)

児童扶養手当を受給されている方は、8月31日(水)までに、また特別児童扶養手当を受給されている方は9月12日(月)までに『現況届または所得状況届』を提出していただく必要があります。

なお、所得制限による手当の支給停止者も届出が義務づけられています。

この届出により引き続き手当を受けられるかどうかの審査が行われます。期限までに提出されないときは、手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

児童扶養手当制度とは

父のいない18歳に達する年度末までの児童(父が重度の障害にある場合を含む)の母や、母に代わってその児童を養育している方に対して生活の安定と自立を助け、福祉の増進を図るために手当を支給する制度です。

ただし、児童が父または母の死亡につき公的年金を受けるときや、その児童が父の公的年金の加算対象となっていないとき、また、母が事実上婚姻状態にある夫があるときな

どには、支給されません。

特別児童扶養手当制度とは

身体や精神に障害のある20歳未満の児童の福祉の増進を図るため、その父、母または養育者に対して手当を支給する制度です。

ただし、対象児童が児童福祉施設などに入所しているときや、障害を支給事由とする公的年金を受給できるときなどには支給されません。

※両制度とも請求する方や、扶養義務者などの所得額に応じて支給に制限があります。

福祉医療費制度

福祉医療制度とは、町内在住の皆さんが医療機関などで支払った医療費の一部を助成する制度です。

▽助成区分と対象

- ・心身障害者
身体障害者手帳1～4級、療育手帳A・B(中度)の認定を受けた人
- ・乳幼児
4歳未満の乳幼児
- ・一人親家庭等
18歳未満児を扶養している一人親家庭等の母または、父およびその児童、父母のいない児童

▽助成を受けるには

受診時に、医療機関などの窓口にて『福祉医療費受給資格証』と保険証などを同時に提示してください。

- ▽問合先 役場町民福祉課年金保険係 (☎62-2413)



高橋 美智さんに 感謝状

地域の母子福祉行政の発展に多大の功績を残したとして、高橋美智さん（協出）に県知事から感謝状が贈られました。

高橋さんは、昭和63年8月から17年あまりの間、県母子福祉協力員として活躍し母子家庭の良き相談役となっていました。

おめでとうございます。



岡 詩帆里さんが 児童生徒よい歯の審査会で 最優秀賞を受賞

去る6月8日、平成17年度児童生徒よい歯の審査会で、度会中学校3年生の岡詩帆里さん（大野木）が、歯の衛生管理と保健習慣が優れていることが認められ最優秀賞を受賞しました。

岡さんは、「毎日、普通に歯磨きをしています。これからも虫歯ができないように、がんばって歯磨きを続けていきます。」と笑顔で語ってくれました。

おめでとうございます。

農業委員会委員決まる

去る7月19日任期満了に伴い、度会町農業委員会の委員改選が行われ、次の22名の新委員さんが決まりました。

任期は、平成17年7月20日から平成20年7月19日までです。よろしくお願ひします。

大野 幸茂	八木 淳	南 八千代	世古 曉美	小野 榮士	松田 潔	山下 定一	久納 久治	杉本 喜助	岩井 吉彦	中野 直浩	古森 隆昌	尾寄 昌人	小岸 幸裕	山口 昇作	東出 親武	廣 幸昭	鳥羽 榮一	永木 久行	南 仁	森見 学	喜多 正義	氏名(敬称略)
※度会町長	※度会町議会議員	中之郷	長原川	栗原	葛原	南中村	脇出	柳	駒ヶ野	日原	栗原	当津	下久具	葛原	大野木	棚橋	平生	鮎川	長原	麻加江	田口	住所

Minami ise High School Paper

vol. 3

ごみの分別ができていますか？

6月2日、度会町保健センター長の野呂徹さんを迎え、「ごみの分別について」の話をうかがいました。「なぜ分別をしなければならないか」、「度会町のごみの分別」、「ごみにかかる費用」、「ごみの量」、「資源ごみ」、「分別方法」など、もりだくさんの話でした。特に「分別方法」については、気をつけなければならない大事なことがたくさんあり、具体的な話でしたので、とても参考になりました。

話の後、実際に教室のごみを分別する作業を生徒全員で行いました。

現在、自然との共生の重要性が指摘されています。資源を大切にし、再利用できるものは再利用し、私たちの生きている地球がいつまでも美しいままで…と願わずにはられません。

図書館の地域開放

度会高校・南伊勢高校度会校舎では、開かれた学校づくりの一環として、図書館の地域開放を行います。

○開館日時 土・日曜、祝日、年末年始などを除く日

〈平常授業の日〉午前9時～正午 午後3時30分～4時30分

〈長期休業中〉午前9時～11時30分 午後1時30分～4時30分

○利用対象者

- ・南勢高等学校・南島高等学校・度会高等学校・南伊勢高等学校生徒の保護者
- ・南勢町・南島町・度会町に在住あるいは勤務する人
- ・他校図書館等相互協力で該当する機関の人
- ・その他学校長の許可を得た人

地域とともに ～2年生の総合学習～

2年生は、総合学習の時間を利用し、保育所、度会養護学校、ケアハウス、福祉協議会、障害者福祉、陶芸の6つの班にわかれ交流をしています。それぞれの活動状況を紹介します。



一緒に七夕飾り

●ケアハウス伊勢度会彩幸

男子生徒10人ほどが交流をさせていただいています。1回目は、6月3日に、将棋やおはじき、トランプ、五目並べなどをして、お年寄りの方と一緒に楽しい時を過ごしました。

生徒の感想は、「お年寄りの方は、何をしても上手だ。でも次はぜひ勝ちたい」でした。

2回目は、6月24日でした。『七夕飾り』を一緒に作りました。折り紙で星や箱、ちょうちんなどの形を作り、短冊に願い事を書きました。

生徒は、「折り紙を教えてもらいながら、会話ははずみ、とても楽しい交流ができた」と話していました。

●障害者福祉について考える

伊勢市聴覚障害者福祉協会の大屋眞理子さんを学校に迎え、生徒10人がいろいろ質問をし、それに答えて頂きました。「手話以外でどのような手段で相手と話をしますか」とか、「どういう仕事をしていますか」など、たくさんの質問が出されました。

また、ビンゴゲームをしました。それは、手話で数字の表し方を習い、一人ひとりの誕生日を表し、その後ゲームとなります。1人が引いた数字を手話で表し、もう1人が読みとって黒板に数字を書いていきます。

生徒は「数字の表し方を手話で学ぶ事が出来ました。また手話について学べて、とても良かったです。大屋さんは質問に丁寧に答えてくれて、とてもわかりやすかったです」と感想を書いていました。



大屋さんを迎えて



について考える

リレー連載 No.1

度会町人権・同和教育推進協議会

はじめに

『人権の尊重』や『人の自由、平等』について、日常では特に気をとめることなく生活が営まれています。一人ひとりが共に生きる仲間として尊重しあうことは、あたりまえのことでありながら、あたりまえにできていない現状もあるのではないのでしょうか。

町では人権に関わる各機関等が連携し、『人権が尊重されるまちづくり』の各施策を実践していますが、今月から『人権について考える』と題して、関係機関の施策・活動の内容や課題などを隔月に紹介することとしました。住民の皆さまとともに考え、思い、行動していくことで、あたりまえが実現されていくことを目指したいと考えます。

世界～日本～三重県～度会町

世界人権宣言や日本国憲法

- 世界人権宣言第1条：すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利について平等である。
- 日本国憲法第11条：国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。・・・
- 同13条：すべての国民は、個人として尊重される。・・・

三重県

1990年：『人権県宣言』の決議
1997年：『人権が尊重される三重をつくる条例』の制定
理念・不当な差別のない、人権が尊重される明るく住みよい社会の実現

1999年：『三重県人権施策基本方針』の策定

分野別施策・(8分野) ①同和問題 ②子ども ③女性 ④障害者 ⑤高齢者 ⑥外国人 ⑦患者 ⑧アイヌの人びと

度会町

2001年：『人権が尊重される度会町をつくる条例』を制定し、人が人として尊ばれる明るく住みよい社会の実現を図ることにしています。

度会町の教育分野(教育委員会)

度会町人権・同和教育推進協議会を、人権・同和問題に対する正しい理解と認識に立ち、度会町人権・同和教育の振興、推進を図ることを目的に組織しています。この協議会は町内の小中高校や保育所、町議会、各種団体と町行政部局等で構成し、会員が各種の研修会や学習会に参加したり、講演会を開催したりしてきました。

◇平成17年度の活動

- 6月に開いた協議会では、今まで行ってきた事業を見極めつつ、有効な研修や学習を継続していくことにいたしました。
- 特に17年度においては、事業の実施を協議会内部に留めず、できるだけ家庭や地域に情報発信、啓発活動をしていく方針が確認されました。
- 人権講演会の実施については、町民の皆様全体に呼びかけての開催を計画し、晩秋の時期にはご案内ができるよう準備をしていきます。
- 三重県人権施策基本方針の中では、8分野に施策が区分されていますように、多様な課題が人権問題に含まれていますことから、幅広く人権問題を学び、理解し、今後の人権(社会)教育の充実を図るものとなりました。
- まずは足元からとして、協議会を組織する団体の職員全員に意識アンケート調査を行い、結果を分析して今後の活動に活かしていきます。

◇リレー連載

『人権について考える』を統一テーマにして、今回8月の教育委員会から、10月は小中学校、12月は町民福祉課、2月は保育所、4月は総務財政課、6月は高等学校へと担当リレーをしていきます。様々な話題提供を通して、住民の皆さまと人権感覚あふれるまちづくりをすすめていきたいと考えています。

▷担当 町教育委員会事務局



5年に1度の一大イベント！

今年は

国勢調査

の年です

皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

○10月1日に平成17年国勢調査を行います。

○国勢調査は、人口と世帯に関する最も基本的な統計調査で、大正9年（1920年）に第1回調査を行い、以来5年ごとに実施しています。

○今回の国勢調査は、少子高齢化が進む中で我が国の人口・世帯の最新の実態を明らかにし、国民生活の向上に幅広く役立つ基礎的なデータを提供します。

○国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。

○9月下旬から10月上旬にかけて、国勢調査員が皆様のお宅へ、調査票の配布と受け取りにうかがいます。

○国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。

▽問合せ先 役場企画防災課
(☎62-2421)



センサスくん



国勢調査

平成17年10月1日(土)

9月下旬から調査員がおうかがいたします。

広報文芸

西野たけし指導

もてなしは竹林の風夏座敷

棚橋 山本 順

知らぬ間に蚊に刺されて吉良の墓

大久保 浦田 フユ

手の染まるような初生り茄子の紺

麻加江 中村 和代

涼やかに老いて白玉好みけり

大野木 串田 冬扇

客ありて水太りたる作り滝

棚橋 藤井 紫光

五月雨や川の向こうに父母の墓

葛原 中井 和子

山の湖白鷺しんと睡みあふ

棚橋 松本 貞子

茶の実句会抄 7月21日

フォト ギャラリー

アユシャクリを体験



去る6月30日、一之瀬小学校5年生の児童12人が、総合的な学習の時間を利用して、脇出水泳場でアユシャクリ体験をしました。

宮川漁業組合の大釋恭治さん（協出）と西井仁司さん（柳）や地元の有志の方の指導を受け、子どもたちは水中眼鏡を掛けて川に入り、岩のすき間や水草の茂っている辺りでアユを探しました。

最初はうまく獲ることができず悔しがっていましたが、何度も潜って13匹のアユを獲り、河原で賞味しました。

内城田スポーツクラブ

全国大会、東海大会へ出場

第21回全国小学生陸上競技交流大会三重県予選会が、去る7月2日、県営陸上競技場を会場に開催され、内城田スポーツクラブ所属の森本真由さん（大久保）が女子5年100mで、矢野こころさん（南島町）が女子走高跳で、全国大会への出場権を手に入れました。

また、男子4×100mリレーでは、神森正輝さん（大野木）、下村直也さん（棚橋）、山下翔平さん（大野木）、清水敬太さん（牧戸）、井戸本朋也さん（牧戸）、大西翔さん（棚橋）が、東海大会への出場を決めています。



長原区民ふれあい行事を開催



去る7月10日、長原区（北村勇生区長）では、長原遊園地を会場に区民ふれあいグラウンドゴルフ^{アンド}&ビンゴゲーム大会を開催しました。

同区では、毎年神社の例祭に合わせ、区民参加の行事を実施しており、この日は、梅雨空のむし暑い日でしたが、保育園児からお年寄りまで約80人が参加しました。

参加した皆さんは、グラウンドゴルフで汗を流したり、総当りのビンゴゲームで一喜一憂し、お目当ての賞品を目指し楽しんでいました。

フォト ギャラリー



くりあじカボチャの目揃え会

10年目の収穫時期を迎えるくりあじカボチャの目揃え会が、去る6月13日、福井久身さん（大野木）のカボチャ畑を会場に行われました。

参加した生産者の皆さんは、卸売市場関係者からの出荷規格や茎の切り方などの説明に耳を傾けていました。

小川郷小学校で親子給食

去る6月20日、小川郷小学校で1年生の家族の方を招き、親子給食が行われました。

この日のメニューはさけの塩焼き、かき玉汁などで、いつも子どもたちが食べている給食と一緒に食べたあと、学校栄養士の先生から家族の方に給食や家庭での献立についての話がありました。

子どもたちは、いつもより楽しそうにおしゃべりをしながら給食をいただきました。



町内清掃活動を実施

去る7月3日、町内の7つのボランティア団体から構成されている度会町ボランティア連絡会の皆さん78人が、町内全域に別れ、空き缶、空きビン、ペットボトルなどのごみ拾いを行ってくれました。

梅雨空の下、皆さん額に汗を流しながら集められた缶・ビンなどは、分別後に町美化センターに運ばれました。

ありがとうございました。



男の料理教室を開催

度会町食生活改善推進協議会では、男の料理教室を開催します。

ぜひ、ご参加ください。

- ▶開催日時 9月12日(月)
午前9時30分～正午ごろ
- ▶開催場所 町保健センター
- ▶申込期限 8月19日(金)
- ▶参加費 300円
- ▶申込・問合せ 町保健センター(☎62-1112)



危険物取扱者試験と予備講習会を開催

伊勢市消防本部予防課では危険物取扱試験乙種(全類)と、丙種試験を開催します。

また試験の予備講習会も開催しますので、ぜひご参加ください。

○危険物取扱者試験

- ▶開催日 11月20日(日)
 - ▶開催場所 皇學館大学
 - ▶申込期間 9月2日(金)～9月14日(水)
- ※願書は、伊勢市消防本部、各分署、各出張所に設置してあります。

○予備講習会

- ▶開催日時 10月15日(土) 午前9時～午後5時
- ▶開催場所 未定
- ▶申込期間 9月5日(月)～10月14日(金)
- ▶定員 100人
- ▶受講料
 - ・一般受講者 1,000円
 - ・防火協会会員 無料

※希望者には2,600円で教材を販売します。

- ▶申込・問合せ 伊勢市消防本部予防課
(☎25-1263)



中部電力(株)伊勢営業所 お問い合わせ電話番号の変更

- 引越・契約変更などの申込・問合せ ☎34-2100
- 電気使用量・料金の照会先 ☎34-2100
- 停電その他の問合せ ☎28-2134
- ▶問合せ 中部電力(株)伊勢営業所営業課
(☎28-2134)

『知事と語ろう本音でトーク』を 度会町で開催

参加申し込みは不要で、どなたでも自由にご参加いただけます。また要約筆記と手話通訳をご用意しています。

詳しくは、県庁(各庁舎)および役場などにあるチラシをご覧ください。

- ▶開催日時 9月17日(土) 午後1時～3時
- ▶開催場所 役場2階大会議室
- ▶問合せ先 県総合企画局広聴広報室
(☎059-224-2788)



終戦当時の引揚者の方へ 通貨・証券などを返還

名古屋税関では、引揚者の方々からお預かりした、次の通貨・証券などをお返ししています。お心当たりの方は、お問い合わせください。

- 終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸地の税関または海運局に預けられた通貨・証券など。
 - 外地の引き揚げ集結地において、総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券など。
- ※返還の申し出は、ご家族の方でもかまいません。

- ▶問合せ先 四日市税関支署尾鷲出張所
(☎0597-22-1385)



切れた電線には触らない!

夏から秋にかけて台風時期となります。日本の各地に風水害をもたらし、電気設備も被害を受けます。

身近なところで

- ・切れた電線
 - ・たれ下がった電線
- があったら絶対に触らないで下さい。もし見つけたら、最寄りの『中部電力』にご連絡ください。

- ▶問合せ先
(財)中部電気保安協会伊勢営業所(☎25-0892)



伝承あそび教室

『おじいちゃん・おばあちゃんとあそぼう!!』を開催

- ▶開催日時 9月1日(木) 午前10時～11時30分ごろ
- ▶受付時間 午前9時45分～
- ▶内 容 おてだま・おりがみなど
- ▶開催場所 町子育て支援センター
(町地域交流センター内)
- ▶対 象 1歳以上(平成16年3月31日以前の生まれ)の保育所に行っていないお子さんとその保護者
- ▶募集定員 20組
- ▶申込期間 8月10日(水)～12日(金)
午前9時～午後4時
- ▶申込・問合せ先 町子育て支援センター(☎63-0070)



地域のみんで大地震に備えよう!

度会町総合防災訓練を予定しています。

- ▶日 時 10月23日(日) 午前
- ▶場 所 町内全域(各区・自治会、各自主防災組織単位での訓練を予定)
- ▶問 合 先 役場企画防災課(☎62-2421)



養殖研究所を一般公開

- ▶開催日時 8月27日(土) 午前10時～午後3時
- ▶開催場所 独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所南勢庁舎(南勢町中津浜浦)
- ▶内 容 講演「地球環境とさかな」、当所研究内容の紹介、タッチプールなど
- ▶問 合 先 独立行政法人水産総合研究センター
養殖研究所南勢庁舎企画連絡室
(☎0599-66-1830)



三重県国民保護計画素案住民説明会を開催

- ▶開催日時 9月10日(土) 午後1時30分～3時
- ▶開催場所 南勢志摩県民局(伊勢市勢田町)
- ▶内 容 今年度に作成する三重県国民保護計画の素案の内容を中心に国民保護措置を実施するにあたっての留意点などの説明
- ▶対 象 県民の皆さん
- ▶問 合 先 県防災危機管理局危機管理総務室
(☎059-224-2186)

歯によいおやつ作り教室を開催

- ▶開催日時 8月22日(月) 午前9時30分～正午ごろ
- ▶受付時間 午前9時15分～
- ▶開催場所 町保健センター
- ▶対 象 平成15年4月1日～16年3月31日生まれのお子さんの保護者
- ▶定 員 12名
- ▶参加費 100円
- ▶申込期間 8月10日(水)～12日(金)
- ▶託 児 あり
- ▶申込・問合せ先 町保健センター(☎62-1112)



第15回謝恩セール実施中

度会町商工会・商店会では、地域振興事業として、謝恩セールを実施しています。

- ▶期 間 8月13日(土)まで
- 催し物・抽選会
- ▶開催日時 9月4日(日) 午前10時～午後4時
- ▶開催場所 宮りバー度会パーク芝生広場
(雨天の場合は町民体育館)
- ▶内 容 青年部・女性部バザー、もちまきなど
- ▶問 合 先 町商工会(☎62-1313)



町民体育大会を休止します

町民体育大会は、町民の体力向上と親睦を深めることを目的として、約30年間にわたり実施されてきました。しかし、近年の社会状況の変化やスポーツの多様化、また町の最大行事であるため、多くの課題をかかえてまいりました。

昨年の台風の影響による休止を機会に、今後のあり方について意見をいただき検討をいたしました結果、当分の間休止することに決定させていただきました。この決定にご理解いただきますようお願いいたします。

今後新しい姿で、多くの町民が集い楽しめる行事について、ご意見などをお寄せください。

なお、度会町体育協会や町主催の各種スポーツ行事につきましても、個人で、家族で、チームで引き続き多くの方のご参加をお待ちしております。

- ▶問 合 先 町教育委員会事務局(☎62-2422)

保健センター情報

● 問い合わせは、町保健センター(☎62-1112)まで ●

結核(胸部レントゲン)検診

9月20日(火)～26日(月)
対象者：65歳以上の方(昭和16年3月31日以前生まれの方)
※詳しくは、『度会町カレンダー』および『広報わたらい9月号』添付チラシをご覧ください。

1歳6か月児健康診査 3歳6か月児健康診査

9月7日(水)
受付：午後0時30分～0時45分
場所：町保健センター
対象：平成16年2月生まれのお子さん
平成14年1・2月生まれのお子さん

乳児健診および育児相談

9月28日(水)
受付：午後1時～1時20分
場所：町保健センター
乳児健診の対象：原則として
・2か月児健診
平成17年7月生まれのお子さん
・7か月児健診
平成17年2月生まれのお子さん
・12か月児健診
平成16年9月生まれのお子さん
育児相談の対象：原則として奇数月生まれの1歳までのお子さん

おめでた

6月中に届出のあった方(敬称略)

子の名前	保護者名	字名
野呂 伊吹 ^{いぶき}	昌良	南中村
松原 大晟 ^{たいせい}	智恵蔵	大野木
梅田 昂汰 ^{こうた}	尚往	大野木

おくやみ

6月中に届出のあった方(敬称略)

名前	年齢	字名
山北 憲一	73	平生
中西 定雄	87	長原

子育て支援センター情報

● 問い合わせは、町地域交流センター(☎63-0070)または町保健センター(☎62-1112)まで ●

遊・友・YOUくらぶ

9月14日(水)
《ひよこグループ》
9月15日(木)
《うさぎグループ》
時間：午前10時～正午ごろ
場所：町子育て支援センター(町地域交流センター内)
※初回のみ要申込み

わたっこ広場開放

毎週火・金曜日
〔8月29日(月)までは休み、8月30日(火)から始まります〕
時間：午前10時～正午
場所：町子育て支援センター(町地域交流センター内)
対象：保育所に行っていないお子さん

地区巡回広場わたぼうし

9月8日(木) 一之瀬公民館
9月22日(木) 麻加江生活改善センター
時間：午前10時～11時30分ごろ
内容：保育士による手遊び、自由遊びなど
対象：保育所に行っていないお子さん

子育て支援センターでは、メールでの相談も受け付けています。
メールアドレス watako@amigo2.ne.jp

シリーズ今夜の夕食

親と子の食育

度会町食生活改善推進協議会

材料(4人分)

焼きのり	1枚
スライスチーズ	4枚
ウインナー	4本
春巻きの皮	4枚
小麦粉	少々
揚げ油	適量
レタス	80g

チーズ春巻き



『食育』とは、子どもたちが自分で自分の健康を守り豊かで健やかな食生活を送る能力を育てることです。

食育をとおして食べ物を選択できる能力、味がわかる能力、食べ物の大切さを知る能力、自分で料理ができる能力を養い、食べ物に対する感謝の気持ちを大切にすることを育てましょう。

作り方

- ①焼きのりを広げ、チーズをおいて、ウインナーを芯にして巻く。
- ②①を春巻きの皮で巻き、巻き終わりを水溶き小麦粉をつけて止める。
- ③175℃の油できつね色になるまで揚げ、斜めに切り、レタスを添える。



38

中村 潤^{じゅん} さん(麻加江) 26歳/O型

ようやく1枚目のアルバム『虹色ドライブ/スピカ』を発売することができ、現在そのツアーライブの真っ最中です。

8月27日開催のWATARAI NIGHT FEVERで、皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。



音楽を始めたきっかけ 外国語大学へ進学し、ロサンゼルス音楽学校のキーボード科へ留学をして、メンバーの中嶋と出会ったことがきっかけです。

『スピカ』とは CDデビューを機に、グループ名を『SLAVE DRIVER』から『スピカ』に変更しました。『スピカ』とは、乙女座の1等星の名前で、その響きや意味が気に入ったので自分たちで名付けました。

活動について これからも地道にライブ活動を続け、全国展開を目指しています。ツアーや路上ライブなどで、初めて出会った人たちに僕たちの曲を聴いてもらい、ますますスピカを広めていきたいです。そして、たくさんの人に共感してもらえるような音楽をつくっていききたいです。

将来の夢は 日本だけでなく外国でもライブをし、国際的に活動をしていきたいです。

趣味は バイク。あと野球観戦で、ナイターを観るのが好きです。

度会町の好きなところ 度会町を離れても、家族や地元へと帰ってくるころがあって嬉しい。度会町には、自然がいっぱいあるし、ご飯も美味しい。ここに来たら落ち着くことができ、また、がんばることができる。

今月の表紙



去る6月11日、中之郷保育所の年長組の皆さんが、プール開きに向けて園児用プールの掃除を行いました。

園児たちは、それぞれ手にたわしを持ち、服の濡れるのも気にせず、プールの隅々まで力いっぱい汚れを擦っていました。

きれいになったプールを見て、園児たちは「早く泳ぎたいなあ」とプール開きを待ち望んでいました。

今日27日、今年もいよいよ『WATARAI NIGHT FEVER』が開催されます。

当日は、子供YOSAKOIソーラン、度会鏡太鼓や子供和太鼓演奏、スピカ全国コンサートツアーライブなど、さまざまな催しが行われる予定です。

ぜひ、みんなで度会の夏の夜を楽しみませんか。

一日一歩

町のうごき

人口	男 4,559 (+ 3)	出生	3
	女 4,806 (- 3)	死亡	3
	計 9,365 (± 0)	転入	18
	世帯数 2,749 (+ 5)	転出	18